

2023年10月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制となります。

申込詳細については、個別の案内状にてご案内しておりますのでそちらでご確認ください。

◇開催場所：

福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
10月11日 (水) 19時30分	第2回 薬剤師のための コミュニケーション ワークショップ 《薬学教育委員会》	【特別講演】 演題：第2回「薬剤師教育に活かせるコミュニケーション術 ～褒める、叱る～」 演者：Will SYSTEMS 代表 高山 有朋 様
10月12日 (木) 19時30分	学術研修会 《学術研修委員会》	東大・薬剤師会育薬セミナー 【薬局プレアボイド・インシデント事例 徹底解析トレーニング】 ▶ 今回の問題：処方箋チェック・疑義照会のリスクマネジメント 薬物・衣服間相互作用って何？ ～外用薬の衣服への付着によるトラブルを考える～ 他 【症例から学ぼう副作用】 ▶ ミルタザピンによるジストニア 【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】 ▶ 若年者でも eGFR の低下に注意 【ニュードラッグインフォメーション】 ▶ 巻き爪とアセチルシステイン：新薬の医薬品情報のポイント (リネイルゲル 10%<アセチルシステイン>) 【クローズアップ DI (新薬)】 (育薬学講座教員による薬学的管理への活かし方など徹底解説) ▶ 円形脱毛症と JAK3/TEC ファミリーキナーゼ阻害剤：薬理・動態・適正使用のポイント (リットフォーロカプセル 50 mg<リトレシチニブトシル酸塩>) 【ヒヤリ・ハット・ホッと】 ▶ アイフィス事例 (詳細解析版) 90 歳超の独居患者に自己注射薬の処方、適正に使用できるかチェック 他 講師：東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 澤田 康文 先生／佐藤 宏樹 先生／三木 晶子 先生 PS 項目：1-1-1／1-2-1・2／1-3-1～4／2-1-4・6・22・24・26・29・30／ 2-2-68～70・120～123・127～136・140～153 2-3-1・3～5・31～38／4-1-1～5
10月17日 (火) 19時30分	在宅介護委員会 研修会 《在宅介護委員会》	【在宅医療における症例の病態と無菌調剤を含む薬物療法】 ①小児在宅 症例1：短腸症 演者：ちどり薬局 八尋 由美 先生 症例2：腸回転異常症 演者：福神調剤薬局屋形原店 小庄 修明 先生 ②麻薬持続皮下注 中心静脈栄養 演者：くらら薬局干隈店 吉野 禎治 先生

2 枚目に続く

10月19日 (木) 19時30分	学術研修会 《学術研修委員会》	東大・薬剤師会育薬セミナー ※詳細が分かり次第、配信・ホームページ等でご案内します
10月20日 (金) <u>19時15分</u>	学術研修会 《学術研修委員会》	【講演Ⅰ】 演題：「糖尿病治療薬の変遷」 演者：福岡赤十字病院 総合診療科 副部長 川本 徹 先生 【講演Ⅱ】 演題：「2型糖尿病治療薬の選択：アルゴリズムと現実」 演者：よしなり内科クリニック 吉成 匡人 先生 ※19時15分～30分は医薬品情報提供となります
10月26日 (木) 19時30分	学術研修会 《学術研修委員会》	東大・薬剤師会育薬セミナー ※詳細が分かり次第、配信・ホームページ等でご案内します
10月30日 (月) 19時30分	健康応援薬局 研修会 ～第3弾～ お口の健康推進研修会 《学術研修委員会》	※詳細が分かり次第、配信・ホームページ等でご案内します
10月31日 (火) 19時30分	学術研修会 《学術研修委員会》	【講演Ⅰ】 演題：「大腸がんの薬物療法」 演者：福岡大学病院 薬剤部 武田 佳子 先生 【講演Ⅱ】 演題：「大腸がん治療における薬剤師の介入」 演者：福岡大学病院 薬剤部 大倉野 将広 先生

受講研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位

※Zoom受講における研修単位の有無は個別の案内文書にてご確認ください。

※受講料：福岡市薬剤師会A会員・B会員・研修メンバー会員・薬学生は無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、1人3000円の負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合もございます。ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合もございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【 研修会受講の際の注意事項 ☆受講前に必ずご確認ください 】

【日本薬剤師研修センター 薬剤師研修・認定電子システム（PECS）の登録】

日本薬剤師研修センターにて認定薬剤師の研修単位の取得・認定申請を行っている薬剤師は、**必ず登録が必要です。** 必ず研修会受講までに登録ください。

未登録の場合は、受講いただいても研修単位は付与されませんのでご注意ください。

PECSについては市薬ホームページをご確認ください。

※「福岡県薬剤師会研修カード」の使用、「受講単位シール」の交付は2022年3月末で終了しました。

《 会場受講の場合 》

【当日持参するもの】

●PECSの自身の登録ページから印刷したQRを必ず持参してください。

●身分証明書（※本人確認に必要です。）

※市薬発行の会員証・マイナンバーカード・運転免許証・健康保険証・HPKIカードなど一般的な身分証明書



身分証明
書類

QRを持参していなかった場合は、研修単位は付与できませんのでご注意ください。

【受講手順】

①受付時

受付にQRと身分証明書を提示。
受付に設置したQR読取装置に
持参したQRを読み取らせてください。



②終了時

受付に設置したQR読取装置に
持参したQRを再度読み取らせて
ください。



※「受付時」と「終了時」の2回のQRの読取りが
必要です。1回のみでは無効となります。

※読取り時間が記録されるため、**開会から閉会までの受講が必要です。遅刻・早退は単位が認められません**のでご注意ください。

※開会直前は受付が混み合う場合があります。
なるべく時間に余裕を持ってお越しください。

☆引き続き新型コロナウイルス感染症の基本的な
感染予防対策を守りご参加ください。

※マスクの着用については、各自のご判断をお願いいたします。

※以下の場合、出席をご遠慮ください。

- ✓風邪症状（発熱、咳、のどの痛み、たん、鼻水・鼻づまり）がある場合、体調に不安がある場合
- ✓感染が疑わしい者との濃厚接触がある場合

《 Zoom 受講の場合 》

【受講前の準備】

※「489kenshu@fpa.gr.jp」・「no-reply@zoom.us」からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

【受講手順】

①市薬からの研修会案内文書から参加申込みを行う。

②参加申込済みの方には研修会開催までに「489kenshu@fpa.gr.jp」より受講案内メールが送信されます。メール本文内の「**事前参加登録 URL**」をクリックし、表示されるウェビナー登録画面に

- ・名
 - ・姓
 - ・メールアドレス
 - ・薬剤師免許番号
- を入力し「登録」をクリックしてください。



③参加登録をした方には「no-reply@zoom.us」から事前参加登録したメールアドレスに参加用URLが送信されます。

メール本文の「ウェビナーに参加」または「参加URL」をクリックして参加ください。



※氏名は必ず日本語の正式な表記で参加してください。氏名が確認できない方は研修単位の付与はできません。（ニックネーム・アルファベット表記・カタカナ表記等不可）

※キーワード報告はございません。

※市薬にて受講者の視聴時間を記録しております。**案内状記載の開会時刻から閉会時刻までの視聴時間が確認できない場合は、単位は認められません。時間に余裕をもって参加ください。**

【研修単位の確認】

市薬にて受講者の視聴時間ログ（記録）の確認・PECSへの登録完了後に市薬ホームページにてお知らせいたします。PECSの自身の登録ページで単位付与されているかをご確認ください。